

2016年 NAPAC 新年の集いを開催

1月15日(金) / ニューオータニ幕張

当振興会主催の新年賀詞交歓会「2016年 NAPAC 新年の集い」が1月15日、東京オートサロン会場に隣接するニューオータニ幕張・鶴の間で開催され、会員関係者やご来賓、報道関係者を含め260名が出席し、新年の挨拶を交わしました。

当日は、当振興会の館信秀会長が新春の挨拶を行い「昨年制定した8月2日オートパーツの日についてAAAL加盟団体を始め関係省庁・団体のご協力もお願いしながら認知拡大に努めて参ります」と抱負を述べました。

なお、事務局では東京オートサロン出展会員の中で希望社にオートパーツの日の「のぼり旗」を進呈し、自社ブースに展示して頂き、来場者にアピールして頂きました。

また、新年の集いはその後、経済産業省製造産業局自動車課課



新年の集いで挨拶する館信秀会長

長補佐（部品担当）の太田保光様、国土交通省自動車局整備課整備事業指導官の今田滋彦様、一般社団法人自動車用品小売業協会の森本弘徳会長にご挨拶を戴き、オートアフターマーケット活性化連合の住野公一代表の音頭で乾杯し懇談に移りました。

その後、2015ASEAアワードと2015NAPACアワードの表彰式を行いました。プレゼンターは会場を訪れたAKB48・Team4の岩立沙穂さんにご協力頂きました。

新年の集いは高瀬嶺生副会長の中締めで盛況の内に閉会しました。



協力会員による「オートパーツの日」の告知活動

マツダ(株)様に 2015 NAPAC アワード授賞

2015 ASE AWARD・S耐部門は谷口行規選手、
JRC部門は新井敏弘選手／田中直哉選手

当振興会はこのほど、「2015 NAPAC アワード」としてマツダ株式会社様を選出し、NAPAC 新年の集いの中で授賞式を開催しました。

マツダ(株)様には、当振興会の第10～11期にかけて会員社向けに新型「デミオ」「CX-3」「ロードスター」の内覧会を開催して頂き、アフターパーツ開発に関する情報開示に積極的にご協力頂きました。2015 NAPAC アワードは、こうした協力体制に対する謝意も込めて贈るものです。

表彰式では、マツダ(株)の毛籠勝弘常務執行役員が出席され、館会長よりNAPACアワードの刻印が入った記念のステアリングが贈られました。

また、モータースポーツ分野の発展に貢献した人物を表彰



NAPACアワードの授賞式風景
(写真右がマツダ(株)・毛籠常務執行役員)



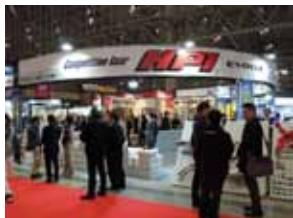
ASEAアワード授賞式後のフォトセッション

する2015ASEAアワードは、スーパー耐久レース部門は2015年のST-Xクラスシリーズ優勝ドライバーの谷口行規選手、全日本ラリー選手権部門は2015年のJN6で総合優勝した新井敏弘選手／田中直哉選手を選出し、新年の集いの中で授賞式を行いました。

東京オートサロン 2016NAPAC 合同ブースに会員 17 社・19 ブランドが出展



(株)アクレ



(株)エイチ・ピー・アイ



エーヴィヒ (エンドレスアドバンス)



エディルブ (ブリッド)



エムケーカシヤマ (株) ウインマックスディビジョン



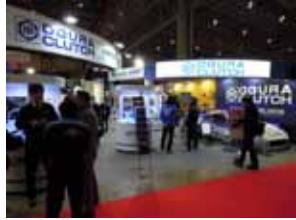
エンケイ (株)



エンドレスアドバンス



(株)オクヤマ



小倉クラッチ (株)



(株)キャロッセ



C-WEST (株)



(株)デルタ



(株)東名パワード



トピー実業 (株)



(株)トムス



ブリッド (株)



(株)ラック



(株)ROJAM



(株)YHI Corporation JAPAN



NAPAC 会員商談ブース

希望会員 71 社が JAWA ブースに 339 本の最新ホイールを出品

JAWA 事業部では今年も国内自動車用品展に「JAWA ブース」を出展し、希望会員社の最新アルミホイールを多数出品します。盛況裏に閉幕しました東京オ

トサロンでは、希望会員 71 社が延べ 339 本のアルミホイールを出品。また「JAWA メンバーズカタログ」を大量に配布して、会員各社の主力モデルをアピールしました。

